

令和3年度 市川中学校 未来訪問

3月4日(金)、市川中学校1年生が市川小学校と市川東小学校の6年生を中学校に招待し、市川中学校について知ってもらう「未来訪問」という会が行われました。

初めて中学校に足を運び体育館に並ぶ6年生の姿からは緊張感が感じられましたが、楽しく温かい会にできるようにと簡単なレク(後出しじゃんけん)を実施し、緊張感もほぐれた和やかな雰囲気の中で会は進んでいきました。



未来訪問のメインイベントは、中学校1年生による学校の説明会と校内巡りです。小学生と中学生の生活班同士を組み合わせ合わせてグループ(全13グループ)を作り、その中で中学生が学校生活についての説明と校内の案内をしていくというのですが、中学生は事前に、何をどのように伝えたら6年生に理解してもらえるか、どのようにしたら飽きずに話を聞いてくれるか、といった工夫をしながら準備と確認を入念に進め、本番を迎えました。



学校生活の写真を見せたり、実際に制服を見せて正しい着方や間違った着方を紹介したりするなど、工夫を凝らした発表が行われていました。また、グループによっては積極的に質疑応答をしている様子も見られました。

その後の校内巡りでは、中学生が説明しながら特別教室を回ったり、実際に授業をしている2年生の教室を訪問したりしました。初めて校舎内を見る6年生の目はきらきらと輝いていたように感じました。



終わりの会では小学生から感想を発表してもらいましたが、「市川中学校について知ることができて良かったです。」
「入学するのが不安でしたが、これで安心して入学することができそうです。」といったような言葉が聞かれました。中学生の説明がうまくできたのだなということを感じました。



今回の未来訪問という企画は、新入生となる6年生に市川中学校について知ってもらうことが一番の目的でしたが、この企画の実施に向けて事前の準備や当日の運営の準備をしてきた1年生一人一人も、大きく成長させてもらうことができました。中学1年生は、今回の経験を通して進級する準備と先輩になるための準備が整ってきたように感じます。市川小学校6年生、市川東小学校6年生のみなさんと先生方、ありがとうございました。

〔当日の様子〕

